

新ハイキングクラブ

横浜支部ニュース

NO.635

2012年 6月号

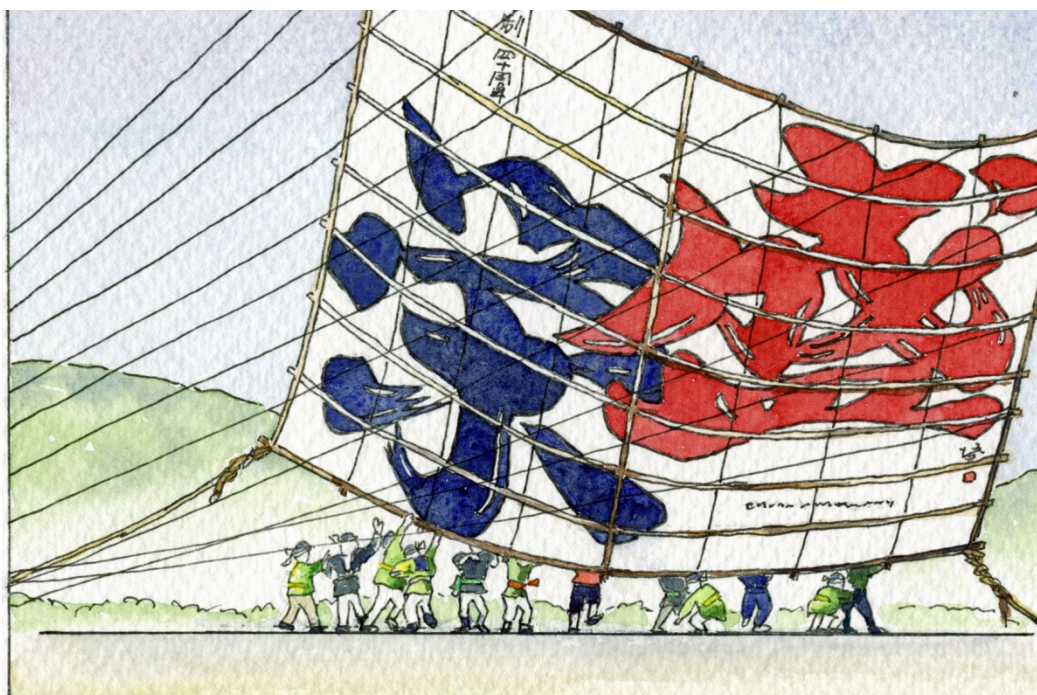
発行日 平成 24 年 6 月 13 日

発行者 新ハイキングクラブ横浜支部

支部長 竹尾 亮三 TEL045-491-3272

ホームページ・<http://shc-yokohama.com/>

E メール・hp-info@shc-yokohama.com



相模川 大風まつり 2011.5.4

N. KAWANO

会報係からのお知らせ

小澤、板垣、平川より

皆様、毎月支部ニュースがお手元に届くまでに、幾らの費用を要しているかご存知ですか。一部あたり印刷費 約 45 円、例会欠席者等への郵送費 35 円、合計約 80 円です。

年間では一人あたりの支部費 3,300 円の約 30% を占めます。仲間と一緒により安全に、楽しく山に登るために、支部ニュースは大切な情報です。支部ニュースを皆で作しましょう。

会報の原稿作成要領についてお知らせします。原稿締め切りは毎月 20 日です。メールまたは FAX で会報係担当、小澤まで送って下さい。山行計画には以下の項目を必ず記入して下さい。

① 山行名にふり仮名を付ける ② 実歩行時間 ③ 下山予定時刻

掲載回数は日帰り山行が原則 1 回、1 泊以上は 2 回です。(掲載月は今後の支部山行に表記あり)

山行報告の原稿作成は

① 日帰り山行は本文のみで 8 行以内 (字数 = 38 字 * 8 行 = 304 字)

② 1 泊以上の山行は報告書全体で 1 ページ以内にまとめて下さい。

③ 個人山行報告は紙面の都合で支部ニュースには掲載致しません。

以上

《支部山行計画》 横浜の6月20日 日の出：4：26 日の入：19：00

第1985回	あかぎやま くろびさん 赤城山 (黒檜山 1828m)	(一般向き強)
--------	--------------------------------	---------

期 日 6月16日(土) 日帰り 雨天は17日(日)に延期
 集 合 JR 上越線 前橋駅 改札口 9:25 (横浜 6:26 湘南新宿ライン 後 2両目＝高崎 8:51/9:04 両毛線 (桐生行)＝前橋 9:18)
 コース 前橋駅 taxi9:30＝50＝駒ケ岳登山口 (1360m) 10:20/10:30---70---駒ケ岳 (1685m)---60---黒檜山---80---黒檜山登山口---25---赤城山ビジターセンターバス停 16:05 予定/16:15＝前橋駅 17:10
 実歩行時間 約3時間55分 (日の入 19:04)
 費 用 約7000円 (横浜駅基準/ジパング、taxi/4人基準、バス 含む)
 地 図 昭文社 赤城・皇海・筑波 「2.5万図」 赤城山
 係 竹尾亮三
 申 込 6月13日(水・例会)まで (taxi 予約の為)
 持ち物 弁当、水筒、雨具、灯具、杖、その他
 その他 赤城山の最高峰へ登ります。楽しい縦走コースです。全体が雑木林の道で明るく、稜線でツツジや花も多い。大沼、上越の山々、日光連山の展望も良い。

第2048回	なすだけ ちゃうすだけ 那須岳 (茶臼岳) (1897.6m)	(一般向き)
--------	------------------------------------	--------

期 日 6月23日(土) 雨天は 30日(土)へ順延
 集 合 東京駅東北新幹線 23番線 やまびこ 205号 7：44発 2両目自由席車両 (有楽町寄り)に乗車 入線 7：32 那須塩原着 8：52
 指定席を利用する方は 那須塩原駅前 下記バス停にてお待ちください
 コース 那須塩原駅 バス3番乗り場 9：05発 ケーブル山麓駅着 10：10
 ケーブル山頂駅着 10：30・・・50分・・・茶臼岳・・・50分・・・
 峰の茶屋跡・・・40分・・・峠の茶屋跡・・・5分・・・バス乗り場
 帰路 バスは 黒磯まで 黒磯 (東北線)―那須塩原 (新幹線)―東京
 実歩行時間 2時間半
 下山予定時刻 14：00ごろ ケーブルの混雑状況によります
 費 用 16,000円ぐらい (横浜基準)
 地 図 2万5千 那須岳 ・ 昭文社 那須・塩原
 係 佐藤哲夫

申し込み 6月20日まで
 持ち物 弁当・飲み物・非常食・雨具・ランプ
 その他 希望山行の一つを実行します ご参加ください

第1986回	む いしやま 六ッ石山 (1,479m)	(やや健脚向き)
--------	-------------------------	----------

期 日 6月30日(土) 日帰り 雨天中止
 集 合 JR 青梅線 奥多摩駅 鴨沢西行きバス停 8時30分
 8時35分発鴨沢西行きバス乗車 奥多摩湖下車
 コース 奥多摩湖---トオノクボ---六ツ石山---奥多摩駅
 実歩行時間 4時間50分 奥多摩駅着 15時予定
 費 用 約3000円(交通費)
 地 図 昭文社 “奥多摩”
 係 宮本省治
 申込み 6月24日(日)まで
 持ち物 弁当、水筒、雨具、灯具、その他
 その他 定員9名 記録係くじにて選定
 ダムからほぼ一直線の登り、前半が特に急登、後半は少し楽になります。
 頂上からの南アルプス展望を期待して登りましょう。

第1976回	ごぜんやま 御前山 (1405m)	やや健脚向き
--------	--	--------

期 日 7月7日(土) 雨天中止
 集 合 青梅線奥多摩駅改札口 8時30分 集合
 横浜駅(東急東横線特急渋谷行前2号車) 6:06→武蔵小杉6:18着(4番線着)/南
 武線立川行(2番線発)6:22→立川7:05着/青梅線青梅行7:15発→青梅7:50着/7:52
 発奥多摩行→奥多摩駅8:28着
 コース 奥多摩駅 西東京バス2番乗車口8:35発 鴨沢西行乗車→奥多摩湖8:50着
 奥多摩湖(540m)・・・サス沢山(940m)・・・惣岳山(1341m)・・・御前山(1405m)・・・
 鞆口山・・・大ダワ・・・鋸山(1109m)・・・奥多摩駅(343m)
 実歩行時間 約5時間25分
 下山予定時刻 奥多摩駅 16時00頃
 費 用 約2,860円 (横浜駅起点) 横浜～奥多摩駅 1,260*2=2,520円
 バス奥多摩駅～奥多摩湖340円
 地 図 奥多摩(昭文社)
 係 小澤 勝太郎
 申込み 7月1日(日)まで
 持ち物 弁当、雨具、ステッキ、灯具、飲み物
 その他 丹沢の大倉と塔ノ岳までの標高差は1190m、今回の登りは865m、下りが奥多摩駅まで
 で1062mですので、歩き慣れたバカ尾根を歩く感じでしょうか。
 熱中症にかからない様水分補給をして、奥多摩湖の涼風を期待して頑張りましょう。

あ み だ だ け	あ か だ け	ご ん げ ん だ け
第1988回	阿弥陀岳(2,805m)・赤岳(2,899m)・権現岳(2,715m)	

(やや健脚向き)

期 日 7月21日(土)～23日(月) 天候等により変更もあります。

集 合 JR中央線茅野駅改札口 10時00分 10:25バス乗車予定

八王子8:01あずさ5号 茅野着9:52

コース 第1日 茅野＝美濃戸口…行者小屋(泊) 2食付 TEL0266(62)8100

第2日 小屋…鞍部…阿弥陀岳…赤岳…キレット小屋(泊) 2食付

TEL0266(72)3260

第3日 小屋…権現岳…ミツ頭…天女山…甲斐大泉 (下山予定時刻16時ころ)

実歩行時間 第1日 3時間 第2日 4時間30分 第3日 5時間

費 用 32000円(通常の運賃による横浜起算)

地 図 昭文社「八ヶ岳」、国土地理院八ヶ岳東部、同西部

係 井上(忠)

申込み 7月10日まで

持ち物 弁当3食分、予備食、水筒、灯火、雨具、防寒具、怪我や常備薬等個人装備も要。

その他 赤岳は2899mの高峰で八ヶ岳連峰の盟主である。阿弥陀岳、権現岳も特徴のある山容を持ち岩場、梯子、鎖場など変化にとんだルートである。コマクサなどの花に会えるかもしれない。

きたよこだけ たてしなやま
第1989回 北横岳(2480m)・蓼科山(2530m) (一般向き強)

期 日 7月26日(木)～27日(金) 1泊2日

集 合 JR茅野駅西口2番バス乗り場 10時00分(八王子8:03発あずさ3号がベスト)

コース 26日 茅野10:25発→バス→北八ヶ岳ロープウェイ→ロープウェイで坪庭へ…
坪庭…北横岳(七ッ池)…亀甲池…双子池ヒュッテ(泊)

27日 双子池ヒュッテ…双子山…大河原峠…蓼科山…蓼科山登山口…プー
ル平(14時着予定)→バス→茅野駅

実歩行時間 26日約3時間(ヒュッテ16時着予定) 27日約5時間30分

費 用 約22000円(交通費、宿泊費)

地 図 昭文社 山と高原地図「八ヶ岳」

係 宮本省治

申込み 7月20日(金)まで

持ち物 昼食2食、水筒、雨具、灯具、その他

その他 定員9名、くじにて記録係選定、初日は池巡り、2日目は蓼科山からの大展望を楽しみに歩きます。途中、北横岳・蓼科山からの降りが急傾斜のため要注意ですが、他は、ほぼ快適なトレッキングができます。

しろうまだけ しゃくしだけ しろうまやりがたけ
第1990回 白馬岳(2932m)～杓子岳(2812m)～白馬鍵ヶ岳(2903m)

期 日 7月29日(日)～8月1日(水) 3泊4日

(やや健脚向き)

集 合 東京駅 長野新幹線 あさま 501 号 6:24 指定席 6 号車 (久里浜発横浜 5:39=東京 6:09、小田原発横浜 5:25=東京 5:52) =長野 8:05/バス 8:20=栂池高原 9:50

コース [29 日] 栂池高原 10:00=ゴンドラ=自然園駅 (1840m) ---1:20---天狗平---1:25+雪渓 10---乗鞍岳 (2437m) ---35---白馬大池山荘 (2380m) 15:45 予定
 [30 日] 白馬大池山荘 6:30---2:00---小蓮華山 (2769m) ---30---三国峠---60---白馬岳---10---白馬山荘 (2832m) 13:10 予定
 [31 日] 白馬山荘 6:30---1:35---杓子岳---1:10---鑓ヶ岳---20---天狗平分岐---1:15---大出原---1:15---白馬鑓温泉小屋 (2100m) 14:45 予定
 [1 日] 白馬鑓温泉小屋 6:30---1:50+雪渓 30---小日向ノコル---1:50---猿倉バス停 (1230m) 13:10 予定/バス 13:35=白馬駅 14:02/14:38 あずさ 26 号=八王子 18:01

実歩行時間 29 日 約 3 時間 30 分、 30 日 3 時間 40 分、 31 日 約 5 時間 35 分、
 1 日 約 4 時間 10 分 (日の出 4:53 日の入 18:57)

費 用 約 40,700 円 宿泊先 TEL 3 小屋共通で 白馬館 0261-72-2002
 (ジパング/ 往路のみ指定席、3 泊/朝夕食付、バス、ゴンドラなどを含む)

地 図 昭文社 白馬岳 「2.5 万円」 白馬岳
 係 竹尾亮三

申 込 6 月 29 日 (金) まで

持ち物 弁当 3 食 (小屋で弁当可)、水筒、雨具、灯具、杖、軽アイゼン、その他

その他 白馬三山の優美な山容、雄大な残雪の山岳風景、咲き誇る高山植物を楽しみながら縦走コースを 3 泊 4 日でゆっくりと歩きます。鑓温泉は標高では日本 NO3、湧出量では日本 1 を誇っています。小屋からご来光を楽しみます。

第 1991 回	たてやま だいにちさんざん しょうみょうのたき 立山 大日三山と 称名 滝	(一般向き)
----------	---	--------

期 日 8 月 12 日 (日) ~13 日 (月)

集 合 富山駅富山地方鉄道バス乗り場 12 日午前 6 時 30 分および室堂ターミナル 10 時

コース 11 日 各自集合地への移動。係は夜行バスを考慮中。(11 日集合ではありません。)
 12 日 富山駅 7 時 10 分=室堂 9 時 40 分…地獄谷…雷鳥沢…
 室堂乗越…奥大日岳 (2605.9m) …七福圓岩屋
 …中大日岳…大日小屋泊(1 泊 2 食 9000 円)
 13 日 小屋…大日岳往復…大日平山荘…大日平…称名滝 13 時着=立山=富山駅解散

実歩行時間 12 日 5 時間、13 日 5 時間

費 用 31,000 円 (横浜起算往復夜行バス)

地 図 立山・剣岳 2 万 5 千分の 1

申込み 7 月 25 日まで
 係 井上 忠秋

持ち物 昼食 2 食分、予備食、雨具、防寒具、懐中電灯、常備薬

その他 立山、剣岳、名瀑称名滝の展望と花が魅力の山域を歩く。

第 1992 回	きぬぬましづげん 高層湿原・鬼怒沼湿原 (2050m)	(一般向き強)
----------	--	---------

期 日 8 月 12 日 (日) ~13 日 (月) 1 泊 2 日

集 合 東武浅草駅 改札口 7:10 (京急 横浜 6:15 特急 (青砥行) 前 1 両目=浅草

7:00—10—東武日光線 7:30 特急スペーシアけごん1号/全指定席＝下今市
9:08/9:10＝鬼怒川温泉9:30)

コース 1日目 鬼怒川温泉駅バス10:15＝女夫淵11:50 (1120m) /昼食12:50—2:00—
日光沢温泉 (泊 1400m) 15:30 予定
2日目 日光沢温泉6:00—15—丸沼分岐—1:55—鬼怒沼湿原南端—20—北端
—20—鬼怒沼湿原南端—1:30—日光沢温泉—1:45—女夫淵15:00 予定 /バス
15:35＝鬼怒川温泉17:10/18:26 特急スペーシアきぬ138号＝浅草20:35—20:58 快速
特急三崎口行＝横浜21:40

実歩 行時間 1日目約2時間 2日目6時間5分 (日の出4:57 日の入18:35)

費用 17,620円 (横浜駅基準、往復特急指定席、宿/朝夕食付、バス含む)

宿泊 日光沢温泉 TEL0288-96-0316

地図 昭文社 尾瀬又は日光 2.5万円 川俣温泉、三平峠
係 竹尾亮三

申込 7月11日(水) 例会まで

持ち物 弁当2食、水筒、雨具、灯具、杖、他

その他 JRジパングが使用できないこの時期、東武電鉄で、秘湯に泊り、避暑山行を楽しみます。
鬼怒川の源流を埋める豊かな樹林相、オロオソロシの滝、高層湿原の花々、白根山や燧ヶ岳の遠望、日光沢温泉など数々の楽しみが期待できます。鬼怒沼は48池の池塘をちりばめています。

第1995回	南アルプス・ ^{きた} 北 ^{だけ} 岳 (3193m)	(健脚向き)
--------	--	--------

期日 8月24日(金)～8月26日(日) 2泊3日

集合 甲府駅南口バス6番乗り場11:45 (横浜8:57/八王子行＝八王子9:58/10:08 かいじ
101号＝甲府11:13/12:00 バス＝広河原14:00—10—広河原山荘14:15 予定
(1530m 泊) 散策

コース [25日] 山荘6:30—25—白根御池小屋分岐—大樺沢2:05—二股—右俣コース
2:30—分岐—30—北岳肩ノ小屋14:30 予定 (3015m 泊)

[26日] 肩ノ小屋6:30—50—北岳—45—肩の小屋—1:50—白根御池小屋—30—
—二股—1:30—広河原14:40 予定/15:00＝甲府駅16:55/17:26 かいじ120号

実歩行時間 25日約5時30分、26日5時間25分 (日の出4:53 日の入18:57)

宿泊 24日 広河原山荘: 090-2677-0828 25日: 肩の小屋 090-4606-0068

費用 約23,800円 (ジパング・特急自由席、2泊朝夕付、taxi/4人基準、バス含)

地図 昭文社 北岳・甲斐駒 「2.5万円」 仙丈ヶ岳、鳳凰山、夜叉神峠
係 竹尾亮三

申込 7月24日(火) まで

持ち物 弁当3食(小屋で弁当可)、水筒、雨具、灯具、杖、(サブザック)、その他

その他 日本第二の高峰で南アルプスの盟主と知られ、高潔で気品をもった三角錐の山容である。高山植物の宝庫でもあり、山頂からは緑濃い雄大な山々の南アルプス、雲海から頂きを出す富士山など変化に富んだ見どころにあふれている。

『支部山行報告』

第 1967 回報告

街道を歩く（日光街道その 2）千住宿～越谷宿

実施日 4 月 21 日（土）曇り 係・芹沢隆久 記録・和智邦久

報 告 「千住」の地名の由来、「(嘉暦 2 年) 荒川より得た千手観音像から」とも「足利義政の妻、千寿の生地なるを以って千住となった」などの諸説ある。本陣跡、絵馬屋（吉田家）伝馬屋敷（横山家）として栄えた旧家、名倉医院（接骨院）、千住新橋（往時川はなかった）を渡り、安穏寺（秀忠、家光が、鷹狩りに寄った）、一里塚跡（3 里目）を過ぎ水神橋（足立区と草加市の境）埼玉県に。善福寺、火焙り地蔵、草加宿（2 番目に宿）。清水本陣跡は石碑があるのみ。東福寺、札場河岸の私設河岸があった望楼や綾瀬川沿いに松並木が続く。蒲生一里塚跡（5 里目、埼玉県内日光街道唯一現存）、清蔵院（江戸時代初期の建造物）。(日本橋から越谷宿まで 24.5km)

コースタイム 千住宿 9:07—9:14 絵馬屋—9:20 名倉医院—千住新橋 9:29—善立寺—安穏寺—水神橋—11:39 浅間神社 12:20—火焙り地蔵—13:05 清水本陣跡—札場河岸—14:42 蒲生一里塚跡—清蔵院—15:35 照蓮院—越谷駅

参加者 ◎芹沢 ○青柳 足立 戸野部 佐藤 松本 渡部 和智 計 8 名

第 1973 回報告

衣笠山～大楠山

実施日 5 月 1 日（火）天候 小雨後晴れ 係・記録 谷真理子

報 告 予定時刻丁度に歩き出す。途中桐の花が満開となっているのを見つけ花談義が始まる。衣笠山より衣笠城址へと向かう。早めのランチをとったが通り雨に出くわす。皆ビクともせず傘を広げて悠々と食べ終えると大楠山へ向かう。

自動車道の上の橋を渡ると、芹沢前支部長の案内で草原の道を歩き、開発途上で打ち切られたというアスファルトの林道とつながる大楠山登山口に立つ。230 段の階段を登り詰めると山頂へ着く。下山は雨後の為、滑るので前田橋方面はやめて芦名へ出ることにした。林道を下り、大楠山入口交差点へ出る。そこにて解散し、それぞれバスにて帰路につく。

コースタイム 衣笠駅 (9:30)～衣笠山 (10:15)～新道分岐 (10:35)～衣笠山城址 (11:00～11:40)～大楠山頂上 (13:44～14:10)～芦名 (15:13)～大楠山入口交差点 (15:30)＝バス逗子駅

参加者 ○芹沢、戸野部、上田、加藤、大溝（新入会員）、◎谷 計 6 名

第 1974 回報告

京ヶ倉 (990m)・光城山 (912m)

実施日 5 月 5 日（水・祝）～6 日（木・祝） 5 日快晴 6 日曇り時々霧雨
(2 日～3 日を雨天で延期) 係・記録 竹尾亮三

報 告 前夜に 6 日のお天気が悪くなり、岩場の険しい所を考慮し、京ヶ倉を初日に登る事に変更。6 日の予約の taxi を 5 日に、9 時を 11 時に変更して出発。

5 日 登山口で快晴下、八重桜を見ながら昼食を済ませ出発。登るにつれ新緑の間から常念岳など雪を被った北アルプスの山々が、眼下には U 字型に蛇行した犀川が美しい。梯子、ロープがある急登になると見事に咲いたヒカゲツツジの群生が続く。一枚岩

の馬の背の岩稜を慎重に通ると山頂である。下りは往路に戻るが、余裕ができ、剣刷の展望岩に寄り、再び華麗なヒカゲツツジを楽しみながらタクシーの待つ登山口に戻る。

- 6日 朝の青空が、田沢駅に着くと曇り空に変わっている。登山口までtaxiに変更。花が散った見事なソメイヨシノの木が山頂まで続く山道を登って行く。途中で霧雨に会うが、桜の大木で気にならない。山道沿いに咲く花も色々である。山頂すぐ手前の休憩小屋でコーヒブレイク。今日は新緑のみで遠望はなし。山頂には八重桜や山桜がまだ咲き残り、降りの周遊コースでは花の先生 K さんが喜ぶ程、色々な花群を楽しみ登山口に戻る。お天気が回復、駅まで素晴らしいハナミズキのピンク、白の大きい花が続くのを楽しむ。北アルプスの豪華な展望と満開のヒカゲツツジ群、花々を十分に楽しんだ山行でした。

コースタイム <5日> 明科駅 11:15=taxi=京ヶ倉登山口 11:40 (昼) ~12:20---京ヶ倉 14:20~40---剣刷り展望 岩 14:50---京ヶ倉登山口 16:35taxi=明科駅 17:05=松本 17:20---夕食後ビジネスホテルへ

<6日> 松本 8:40=田沢 8:48~9:00taxi=光城山登山口 9:15---光城山 10:15 ~35---周回コース---登山口 11:25---田沢駅 12:26=松本 12:34 (昼食) ~14:12

参加者 足立、柿沢、小嶋、佐々木、柴田、和久田、◎竹尾 計7名

第1979回報告 薬師岳 (1420m) ~夕日岳 (14526m) ~地藏岳 (1483m)

実施日 5月13日(日)~15日(火) 13日、14日 快晴 15日 雨 係・記録 竹尾亮三
報告 13日 満開のアカヤシオと華厳の滝を見たく、茶ノ木平へは明智平展望台からスタートする。華厳の滝、中禅寺湖、日光連山の大展望が素晴らしい。満開の淡いピンクの優雅なアカヤシオを常に見ながら登山道を登る。日光白根山は雪で真白。男体山、女峰山は残雪が残り、木々の間から常に一緒。アカヤシオ越しに華厳の滝を望む観瀑台を経由し、不注意にも標識を見過ごす。戻って茶ノ平に到着。ここからの男体山は雄大。中禅寺湖に下ると咲き残った桜が迎えてくれる。湖畔を10分歩き、湖畔亭に予定時刻に到着。温泉が気持ち良い。

- 14日 宿から taxi で新緑が美しい細尾峠に到着。登山道を登るとトウゴクミツバツツジ、オオバカメノキの花がまず迎えてくれる。登るにつれ見頃のアカヤシオが次々に現れる。濃いピンクと薄いピンクの2種類に心が和む。急登を経て地藏岳に到着。今日も日光連山は青空で映える。ここからアップダウンを繰り返すが、山道は快適で、山桜、アカヤシオ、カラマツの新芽などに元気付けられる。今回のハイライトの夕日岳に到着。素晴らしい景色である。
この景色を見ながら早い昼食にする。地藏岳から再び往路をアカヤシオを楽しみながら taxi の待つ細尾峠に。夜はカラオケやダンスを楽しむ人も。

- 15日 朝から雨である。おおりのサービスで、バスで雨の中、半月山の展望台に向かう。運転手が車窓から新緑やアカヤシオ、トウゴクミツバツツジのPRをするが効果なし。
昼食所の「表参道」でお蕎麦を食べ、横浜行のバスに乗換え帰路に着く。期待通りのアカヤシオと展望を楽しんだ山行に感謝です。

コースタイム <13日> 「表参道」 11:30=taxi=明智平 11:55 ロープウェイ=3=展望台 12:25—観瀑台 14:10—茶ノ木平 15:00—中禅寺湖—湖畔亭 16:05 (泊)

<14 日> 湖畔亭 6:05 taxi=細尾峠 6:40—薬師岳 7:50~8:05—夕日岳 10:25~

昼 11:10—地藏岳 11:45~55 —細尾峠 15:05 taxi=湖畔亭 15:40 (泊)

<15 日> 湖畔亭 10:15 バス=半月山展望台=「表参道」(昼食)=横浜 16:30

参加者 ○和智、☆佐々木、有山、大野、佐藤 (関)、足立、☆今井、依田、岩方、山田、渡部、
◎竹尾 計 12 名

第 1977 回報告

浅間尾根

実施日: 5 月 26 日 (土) 曇り時々晴れ 係: 宮本 省治 記録: 久保 正文

報告: 五日市駅はハイカーの行列ができていましたが、臨時便が出て座ることができました。温泉センターで下車して、道路から浅間尾根分岐までは、いきなりの急登で息を切らしながら登りました。ツツジや突然現れた雉の幼鳥に癒されながら一汗かくと浅間尾根の分岐に着きました。ここからは、昔の物資運搬用生活道で快適な尾根歩きが続き、一本松(松はなく三角点あり)で早めの昼食を取り、その後も快適なペースで歩き、浅間嶺を経て弘沢の滝入口に着き、最後は日本の滝 100 選「弘沢の滝」を見学してバスで五日市駅に戻りました。爽やかな天候のもとで、山道を物資を背負って運んだ先人の苦勞をしのびながら、すばらしい森林浴ハイキングの一日となりました。

コースタイム: 五日市駅 8:30…温泉センターバス停 9:25…仲の平分岐 10:10…一本松 11:15 (昼食) …浅間嶺 12:30…弘沢の滝入口 14:15…弘沢の滝 14:30…本宿バス停 14:58…五日市駅 15:20

参加者: ◎宮本、久保 計 2 名

『お知らせ』

1) * 新入会員紹介 (5 月 1 日付け) *

大溝 陽子さん (オオミゾ ヨウコ)

2) 支部委員会報告

5 月 22 日 (火) 18:20~21:00 場所: 県民センター 603 号室

1. H24 年度収支予算案審議 一部修正で承認
2. 桂川・相模川流域協議会からの退会 承認
3. 支部ニュース交換の廃止 承認
4. 各委員の役割 確認
5. 支部会則一部修正 承認
6. 本部集中、本部合同山行の保険料従来通り支払う事の報告
本部と保険会社の約束事と本部の処理の大変さを考慮、
7. 支部入会申込用紙と見学者配布の案内の更新 承認
8. 救急セットの小型化の見直し報告 承認 (7 月例会で山行係に配布)

3) 支部長会議報告

5 月 23 日 (水) 18:00~21:00 場所: 豊島区民センター会議室

1. 支部会則の有無

支部の会則提出。支部の事情により会則の内容に大きく差がある。

2. 役員、運営委員、山行委員の選出について

規模の大小等、支部の事情により色々である。どこの支部も問題を抱えている。

会員の選出で運営委員を決め、運営委員会で委員の中から役員を選出するのが一番多い。

3. 役員・山行リーダーの年齢的な定年制について

支部の事情により、無いところ、あるところ、まちまちである。

4. お山の教室

6月30日(土) 開講記念講座「安心安全な山登り」 岩崎元郎氏 ¥500

15:30~17:00 豊島区立勤労福祉会館5階 03-3980-3131

申込締切日 6月22日 SHCのホームページ掲載

次回 7月21日(土)「高齢になっても山を楽しむ為のトレーニング」81歳現役の山行リーダーが講師

★5月の支部山行記録・例会出席率★

回数	月・日	曜日	山行名	係り	人数
1973	5/1	火	衣笠山〜大楠山	谷	6
1974	5/5~6	土~日	光城山・京ヶ倉	竹尾	7
1979	5/13~14	日~火	薬師岳〜夕陽岳〜地藏岳	竹尾	12
1980	5/20~21	日~月	丹沢長大縦走シリーズ3	齋藤	3
1977	5/26	土	浅間尾根	宮本	2
1978	5/26	土	街道を歩く(日光街道その3)	芹沢	7
				合計	45

5月9日 例会 出席者数:40名 見学者:4名

欠席者数:37名 出席率52%

♪来月の例会♪

7月11日(水)

18:20~20:00

県民センター4階 403号室 司会 小澤さん

以後の例会: 8月8日(水)、9月12日(水)、 10月10日(水)

司会: 青柳さん 谷さん 板垣さん

☆今後の支部山行計画☆

平成24年6月～平成25年1月まで

計画は変更や訂正があります。最新のものをご覧下さい。(H24/6/13現在)

回数	月	日	曜日	山 行 名	行程	係	備 考	掲載月
1985	6	16	土	赤城山(黒檜山)	日帰	竹尾	ツツジの時期、赤城山の最高峰	5月号
2048	6	23	土	那須岳(茶臼岳)(希望山行)	日帰り	佐藤(郁)	那須連山の主峰をロープウェイで	6月号
1986	6	30	土	六ツ石山	日帰	宮本	奥多摩湖～六ツ石山～奥多摩駅	6月号
1976	7	7	土	御前山	日帰	小澤	奥多摩湖を見下ろしながら登る	6月号
1988	7	21・23	土～月	阿弥陀岳・赤岳・権現岳	2泊3日	井上(忠)	八ヶ岳の盟主赤岳へ	6・7月号
1989	7	26・27	木・金	北横岳～蓼科山	1泊2日	宮本	坪庭～北横岳～蓼科山～プール平	6・7月号
1990	7	29～8/1	日～水	白馬大池から白馬三山	3泊4日	竹尾	展望と高山植物	5・6月号
1991	8	11～13	土～月	大日三山	2泊3日	井上(忠)	剣岳を展望し大瀑称名滝を見る	6・7月号
1992	8	12～13	～月	奥鬼怒高層湿原	1泊2日	竹尾	涼を求め秘湯に泊まって高山植物	6・7月号
1994	8	25	土	御巢鷹山	日帰	鈴木	昨年雨だったのでリベンジ	8月号
1995	8	24～26	金～日	北岳(希望山行)	2泊3日	竹尾	日本第2位の高峰・花の名峰へ	6・7月号
1996	9	8	土	楡形山	日帰	竹尾	原生林と花を求めて	8月号
1997	9	15	土	三本松山北尾根～陣馬山	日帰	和智	本部合同「夕焼け小焼けの赤トンボ」	8月号
2047	9	16～19	日～水	燕岳(希望山行)～常念岳	3泊4日	平川	北アの入門コース時間に余裕を持って	7・8月号
1998	9	17～18	月～火	根名草山	1泊2日	池田	縦走 2329mやや健	7・8月号
1999	9	21～23	金～日	針の木岳～蓮華岳	2泊3日	小澤	21日前夜発北アルプス(小屋に1泊)	7・8月号
2000	9	22	土	深く歩く鎌倉、銭洗いコー	日帰	熊谷	第11回	9月号
2001	9	29	土	街道を歩く4	日帰	芹沢	杉戸～幸手～栗橋宿14.9K	9月号
2002	9	未定		丹沢大縦走-4	日帰	齊藤(郁)	白石峠～大室山～犬越路	9月号
2003	10	3	水	黒川～多摩横山ウォーキング	日帰	谷	住宅地に残る田園風景を求めて	9月号
2004	10	5	金	日川尾根から源次郎岳	日帰	和智	ハイカーが少ない静かな山城	9月号
2005	10	7～8	日～祝	磐梯山	1泊2日	竹尾	秀麗な表と荒々しい裏を縦走	8・9月号
2006	10	9～11	火～木	上高地～涸沢	2泊3日	齊藤(郁)	又は、八方尾根を考慮	8・9月号
2007	10	13	土	戸倉三山	日帰	宮本	元郷からのぼり今熊まで	9月号
2008	10	13～15	土～月	甲斐駒・仙丈岳	2泊3日	小澤	南アの素晴らしい紅葉をみたい	8・9月号
2009	10	16	火	高川山～むすび山	日帰	谷	ロングコース、昨年の計画に再挑戦	9月号
2010	10	19～20	金～土	将監峠～和名倉山～秩父湖	1泊2日	和智	奥秩父主脈から外れた孤高の峰	9・10月号
2011	10	21	日	越前岳	日帰	井上(忠)	富士を東正面から望む	10月号
2012	10	27	土	荒船山	日帰	竹尾	トモ岩からの秋の展望は絶景	10月号
2013	10	27	土	街道を歩く5	日帰	芹沢	栗橋・中田～古河～間々田口宿13K	10月号
2014	10	28～29	日～月	毛無山	1泊2日	池田	柴野氏の追悼山行の意を込めて	9・10月号
2015	10	未定		丹沢大縦走-5	1泊2日	齊藤(郁)		9・10月号

回数	月	日	曜日	山 行 名	行程	係	備 考	掲載月
2016	11	2	金	相模川を歩く	日帰	祖父川	石器から縄文時代を訪ねて	10月号
2017	11	3	土	御坂山	日帰	竹尾	広葉樹林の稜線は美しい紅葉	10月号
2018	11	8	木	ウトウの頭	日帰	鈴木	途中ミズナラの巨木を見ます。	10月号
2019	11	9	金	ハマイバ丸～大谷ヶ丸～滝子	日帰	和智	大菩薩連嶺の南端まで	10月号
2020	11	11	日	愛鷹連峰	日帰	井上(忠)	富士を南正面から望む	10月号
2021	11	13	火	金剛山～鉢岡山～日連～宝山	日帰	谷	静かな里山を歩きます	10月号
2022	11	17	土	二十六夜山	日帰	宮本	昨年のリベンジ山行	10月号
2023	11	17	土	北高尾山稜	日帰	小澤	一味違う高尾山コースを歩こう	10月号
2024	11	18	日	三浦アルプス	日帰	大川	馬頭観音～乳頭山～田浦梅林の紅葉	10月号
2025	11	20	火	北条・武田合戦場の道	日帰	谷	三増合戦場周辺を歩きます	10月号
2026	11	23	金祝	街道を歩く 6	日帰	芹沢	間々田～小山～小金井宿14. 7K	11月号
2027	11	23	金祝	深く歩く鎌倉梶原コース	日帰	熊谷	第1 2 回	11月号
2028	11	25～26	日～月	馬頭刈尾根(マズカリ)	1泊2日	池田	奥多摩	10・11月号
2029	11	27	火	草戸山～評議原	日帰	竹尾	紅葉のスポット評議原で昼食	11月号
2030	11	29	木	いこいの森(本部合同)	日帰	飯島	スケッチとハイキング	11月号
2031	12	1	土	矢平～高柄山	日帰	和智	矢平北西尾根と三本杉から登る	11月号
2032	12	3	月	朝日山	日帰	谷	網代朝日山公園を訪ねて	11月号
2033	12	5	水	鶴ヶ鳥屋山	日帰	小澤	ちょっとハードな山ですが	11月号
2034	12	8～9	土～日	忘年山行	1泊2日	委員	例年12月第二土・日に実施	10・11月号
2035	12	15	土	九鬼山	日帰	鈴木	富士山とリニア実験線の展望	11月号
2036	12	15	土	日の出山	日帰	宮本	日の出山、北尾根から金比羅温泉	11月号
2037	12	20	木	日向薬師～巡礼峠の道	日帰	谷	昨年の計画に再挑戦	12月号
2038	12	22	土	街道を歩く 7	日帰	芹沢	小金井～石橋～雀宮宿	12月号
2039	12	23	日	西丹沢	日帰	斎藤(郁)		12月号
2040	1	5	土	江戸七福神を歩く	日帰	祖父川	白金から目黒へ	12月号
2041	1	7	月	湯河原ウオーキング	日帰	谷	真鶴～湯河原	12月号
2042	1	12	土	金時山	日帰	鈴木	夕日の滝から北面に登ります。	12月号
2043	1	13	日	湘南平塚七福神	日帰	熊谷		12月号
2044	1	19	土	両崖山～行道山	日帰	竹尾	関東の高野山への縦走コース	1月号
2045	1	21	月	三浦アルプス	日帰	谷	冬の木漏れ日を求めて	1月号
2046	1	26	土	高畑山～倉岳山	日帰	小澤	冬の陽だまり山行	1月号

支部の活性化を図るためにもぜひご支援をお願いします。(回数が記されたものは係が決定しました)